



袋井市立笠原小学校 創立150周年記念

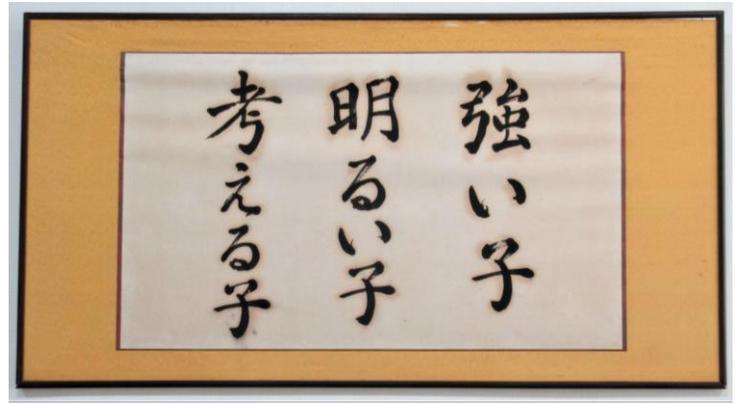
支えてきた150年 未来へ向かって200年

校章



明治40年頃 校長
岡本保次 創案

校訓



山崎大砲書

校歌



作詞：宇浪耕作 作曲：中島 静 (贈 校歌彫刻：埋田正直さん)

笠原小学校創立 150 周年に寄せて

学校運営協議会 会長 渡邊 俊之



この笠原小学校が、明治6年に創立し、「栄えある 150 周年」を迎えられたことは、先生方の先人から続く献身的なご指導と、ここで学んだ児童(子どもたち)が、母校「笠原小学校」を大切に思い、伝承してきたことに他ならないと思います。また、地域の人たちの温かいサポートがあったことも忘れてはいけません。

創立 150 周年のスローガン「支えてきた 150 年 未来へ向かって 200 年」は、関係者、地域の皆さんが、この笠原小学校の更なる発展と存続の想いが感じられる素敵なスローガンだと感銘しました。

私も、小学校低学年の時に「100 周年」に立会いました。その時の記憶は鮮明で、良い思い出として残っています。同様に、児童のみなさんも、この先「200 周年」には、いろいろな想いでその場に立ち会おうと思います。

古くから伝わる知恵を大切にしながらも、新しい時代の価値観や技術を取り入れていくこと「温故知新」の精神で、みなさまが笠原小学校の新たな歴史を積み重ねていっていただきたいと切に思います。

笠原小学校の益々の進化と地域の発展を祈念し私の祝辞とさせていただきます。

令和5年度 PTA会長 田屋 健



笠原小学校が記念すべき開校 150 周年を迎えられた事を、PTA を代表致しまして心よりお祝い申し上げます。

150 年という数えきれない季節を経て、多くの卒業生をこの自然豊かな笠原の地から世界に送り出す事ができたのは、ひとえに教職員の皆様、地域の皆様、PTA の皆様が、様々なご苦勞を重ねながら協力し、ご尽力頂いたおかげだと思っています。感謝申し上げます。

「支えてきた 150 年 未来へ向かって 200 年」のスローガンにもあるように、沿革によりますと元号が明治へ変わり、日本近代化が進む 150 年前の明治 6 年に、三輪永徳寺というお寺に笠原小学校は創立されました。明治初期と言えば、日本に電灯が灯り、鉄道が走り始め、日本初の選挙や国会が始まり、大人は新聞を読み、子どもたちは小学校に通うようになった時代。その時代から令和までの長い間、笠原小学校が学び舎として息づいてきた事は本当に貴重な歴史です。

笠原小学校は鼓濤小学校と呼ばれた歴史があるそうです。鼓濤とは遠州灘の打ち寄せる波の音の意味があるようで、その波のように、何度も何度も諦める事無く前に進む事ができる児童を育み、今後も地域の皆様と共に、未来へ向かって 200 年と繋げていけるよう、PTA として少しでもお力になれば幸いです。

これからも PTA 活動にご理解、ご協力を頂けますよう、よろしくお願い致します。

笠原小学校 校長 岩田 雅彦



「鼓濤(ことう)」・・・海中に高くうねって起こる大波の響き。本校の別名である「鼓濤小学校」の由来となった波の音を表す言葉です。子どもたちが帰った放課後、3階の教室でじっと耳を澄ませているとかすかに耳に響いてくるような気がします。絶え間なく続く力強い響きのイメージは、浅羽学園が目指す「ころざしをもち、共によりよく生き抜くたくましい子」にぴったりな言葉です。

本校は明治6年に設置された岡崎学校と三輪学校からスタートしています。明治 22 年、市町村制度の施行により、笠原の名の付く笠原尋常小学校となり、明治、大正、昭和、平成、令和と続いてきました。これまで卒業してきた人数は明らかにすることができませんでしたが、昭和 16 年の国民学校令により、笠原国民学校となって作成された卒業生名簿の第1号は高橋三男(たかはしみつお)さんという方で、この方以来、令和4年度までの 81 年間で3852名の卒業生が本校より飛び立っています。

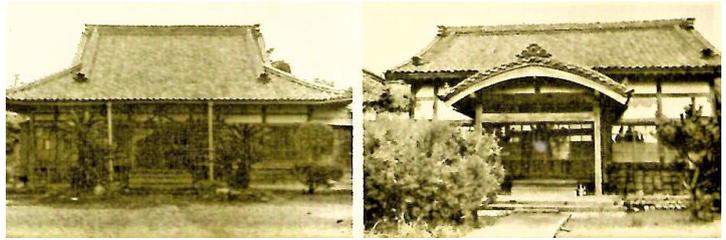
150 年に及ぶ本校の歴史を紐解いてみますと、様々な場面で地域の皆様や保護者の皆様に支えられてきたことが分かります。いくつか例を挙げますと、昭和 31 年より始まった学校給食で使用する野菜が家庭からの拠出であったり、昭和 34 年のプール建設に係る土掘り工事がPTA の奉仕作業によってなされたりしていました。また、150 周年記念事業の一つであるビオトープの整備に、PTA の皆様のお力をお借りしたのと同様に、50 年前にもPTA の皆様による 100 周年記念造園が行われていました。現在も、151 名の子どもたちが恵まれた環境の中で明るく伸び伸びと日々の学習に取り組むことができるのも、あらゆる面から学校に協力され、物心両面においてご支援いただきました地域の方々、保護者の皆様のおかげであり、深く感謝申し上げます。

さて、在校生の皆さん、今、創立 150 周年という記念すべき時に立ち会えたことをともに喜び、長い歴史と伝統に思いを巡らせ、本校で学校生活を送れることへの感謝と、学校を支えてくださった多くの方々への感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。地域の皆様や保護者の皆様をはじめ、多くの方々、本校で学ぶ皆さんに大きな期待を寄せています。「支えてきた 150 年 未来へ向かって 200 年」のスローガンのように、これまで以上に学習や運動に一生懸命取り組み、笠原小学校の新たな良き伝統を築きあげていきましょう。

最後になりましたが、創立 150 周年記念事業の推進にあたり、様々な面でご支援・ご協力いただきました、PTA の皆様、笠原地区企画委員会及び笠原自治会連合会の皆様に、厚くお礼申し上げます。これまで以上に地域や保護者の皆様に信頼され、開かれた学校となるよう、教職員一丸となって精進してまいります。今後とも本校への変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。校長の言葉といたします。

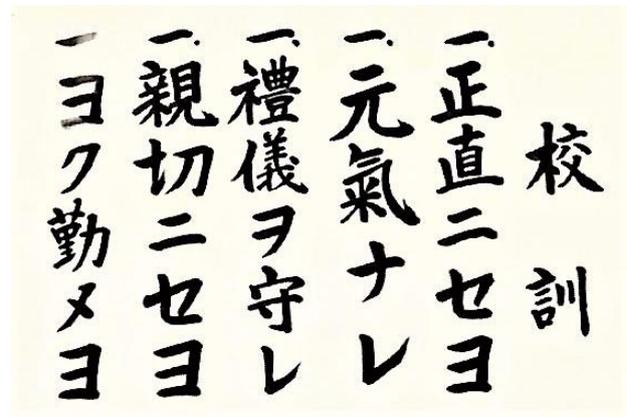
笠原小 学校の沿革①

明治6年創立	岡崎学校・西大淵小学校分校として岡崎村宗有寺内に設置 三輪学校・西大淵小学校分校として山崎村三輪永徳寺内に設置
明治8年	両校三輪学校に合流、岡崎に初級生のために分校を置く
明治9年	岡崎山崎両村協議の上、永徳寺西側に校舎を新築 邸立小学山崎学校となる
明治14年	山崎学校の分校として寄木村大野大福寺に寄木分校を置く
明治16年	岡崎学校を再び宗有寺内に分立、村立小学岡崎学校と称す
明治19年	7.17両校合併して尋常鼓濤小学校と称し、寄木村に分校を置く
明治21年	山崎尋常小学校と改める (尋常小学校4か年制)
明治22年	岡崎・山崎両村合併し、笠原村誕生 笠原尋常小学校誕生(修業年限4年)
明治34年	2年制の高等科を併置、村立笠原尋常高等小学校と改称 新校舎増築(第2校舎)
明治36年	補修科を開設
明治40年	尋常3・4女に裁縫科を開設 尋常科6年、高等科2年制になる 帽章(校章)を制定
明治41年	北側に校舎を増築(第1校舎)同校舎落成 尋常科教科に手工を加える
明治42年	合図に鈴を廃止し、半鐘を使用
明治44年	農業補習学校併設
大正4年	第3校舎増築
大正9年	第4校舎増築
昭和10年	校歌制定(宇浪耕作 作詞、中島静 作曲)
昭和11年	第4校舎を西に移転
昭和12年	第4校舎落成及び運動場拡張
昭和16年	村立笠原国民学校となる
昭和22年	村立笠原小学校となる 村立笠原中学校設立(3年制) PTA組織誕生



岡崎学校がおかれた宗有寺

三輪学校がおかれた永徳寺



明治から昭和15年頃まで長く続いた校訓



合図を知らせてきた半鐘

合図の歴史

笠原小学校応援歌

日向校長 作詩

一、小笠の山の嶺つづき
紺碧の空いや高く
燃ゆる竜田の綾錦
馬も肥ゆてう秋立ちぬ
ここ笠原の健男児
胸の血潮の高鳴りて
貔貅^{ヒキウ}の胆をいかにせん

二、金風颯々萬石の
広野に黄金の波立ちて
戦わんかな時は来ぬ
真紅に輝く旗印
競争会の晴れの庭
天地もゆるがす勝ち鬨に
笠原健児の意気揚げん
笠原健児の意気揚げん

大正時代に日向島吉校長先生が作詞した応援歌 150周年記念運動会でも歌われた

笠原小 学校の沿革②

昭和26年	笠原中学校新校地へ移転
昭和31年	笠原村解村、袋井町と合併、磐田郡袋井町立笠原小学校と校名変更
昭和33年	市制施行により袋井市立笠原小学校と校名変更
昭和35年	地域の協力を得てプール完成
昭和41年	学校安全優良校受賞
昭和46年	第1校舎（明治41建築）第2校舎(明治34年建築)撤去
昭和47年	鉄筋RC3階建新校舎竣工(第1期、普通教室13)
昭和49年	正門道路及び校門完成 開校百年記念鼓濤祭挙行（11月23日） 新校旗寄贈 鼓濤園完成 自彊の石設置（PTAより）
昭和53年	鉄筋RC3階建新校舎竣工(第2期、特別教室他)
昭和55年	屋内運動場完成
昭和57年	フィールドアスレチック施設完成 （笠小ランド・わんぱく広場） 学校給食文部大臣賞受賞
昭和58年	正門移転新築
昭和59年	図書室新築
昭和61年	投てき板完成
平成5年	プール移転・改築、山崎賞受賞 卒業記念「校訓」取付
平成6年	卒業記念「校歌」取付
平成10年	開校125年 笠小ランド内に「小さな森の小川」設置
平成12年	山崎賞（学校賞）受賞
平成13年	笠小ランド遊具撤去 「ピオトープ」完成 擬木で笠小・虹色ランドタワー設置
平成14年	W杯サッカードイツ応援給食市長来校 4年総合学習で「和太鼓」取入



校旗

開校百年記念鼓濤祭にて寄贈

※現在も使用している

（昭和49年 贈：鈴木信雄さん）



『自彊の石』（じきょうのいし）

「自分から努力して頑張る子になってほしい」という願いが込められている（PTAより）



屋内運動場舞台幕

昭和55年 贈：

PTA一同／PTA簡保／建設後援会／丸明建設

わんぱく広場／笠小ランド

昭和57年 わんぱく広場として誕生
一般の人にも休日に開放をしていた

広場全体を笠小ランドとして平成13年
まで使用した



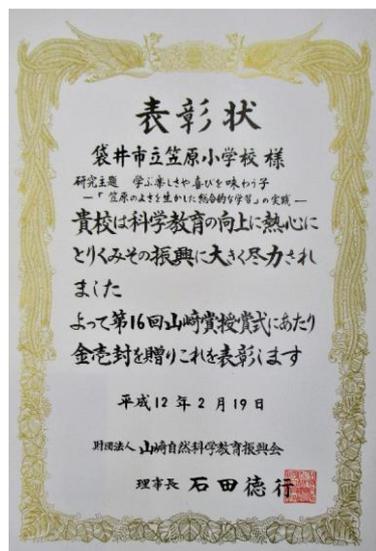
現在も体育館に飾られている平成5・6年度卒業生の記念制作



平成10年（開校125年）
笠小ランド内に小川を造成



笠原の自然をテーマにした研究で、平成5年、12年に山崎賞を受賞



正門入り口付近と、笠小・虹色ランド（現在のピオトープ）にシンボルタワーとして設置
（平成13年 贈：鈴木勝馬さん）



笠原小 学校の沿革③

平成15年	全国野生生物保護実績発表大会（文部科学大臣奨励賞）受賞
平成16年	袋井市教育委員会指定研究発表会「学ぶ喜びを共に味わう子」開催 教育活動（奨励賞）受賞 伝統文化継承教室（丸凧制作）
平成17年	和太鼓（袋井市地域文化活動奨励賞）受賞
平成19年	放課後児童クラブ開設 130周年記念「二宮金次郎像」設置 袋井市環境教育モデル校指定 花いっぱいコンクール3年連続最優秀賞受賞
平成20年	雲梯・飛行機型総合遊具設置
平成21年	はごろも教育研究奨励賞受賞「宇宙船地球号を守れ～環境とエネルギーの学習を通して」
平成22年	メロープラザ落成式和太鼓演奏 職員駐車場舗装工事
平成23年	風見の丘落成式和太鼓演奏
平成25年	開校140周年 自校給食終了
平成28年	学校運営協議会開始
平成29年	笠原合併60周年記念式典で和太鼓演奏 教育活動（奨励賞）受賞
平成30年	飼育小屋撤去
令和元年	全教室エアコン設置 水泳大会・陸上大会・音楽発表会がこの年で終了 新型コロナウイルス感染症予防措置(3月4日～3月19日臨時休業) 卒業式中止
令和2年	新型コロナウイルス感染症拡大防止措置(4月14日～5月10日臨時休業) 和太鼓放課後子ども教室へ移管 投てき板撤去 交通安全対策協議会（交通安全優良団体賞）受賞
令和3年	浅羽学園(保幼小中一貫教育)スタート 東京五輪聖火リレー6年生参加 タブレット全児童配付
令和4年	体育館屋根改修工事 教育活動（奨励賞）受賞
令和5年	開校150周年を祝う会 卒業生：浦野博司さんの記念講演 ビオトープ整備



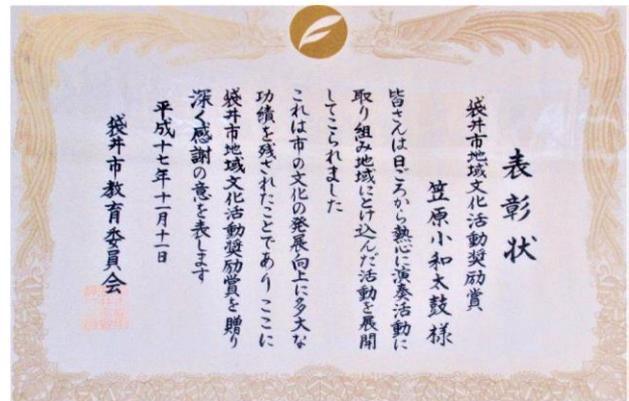
会議室に飾られている丸凧 制作者：竹原善一朗さん



平成19年（開校130年）
玄関前にある
二宮金次郎像



グラウンド南側にある飛行機型の総合遊具



平成17年 和太鼓 袋井市地域文化活動奨励賞 受賞



浅羽学園イメージキャラクター
あさバッタくん

令和3年
浅羽学園(保幼小中一貫教育)が
スタート
連携を強化し、15歳の姿を幼小中
が共有して一貫した指導を行う

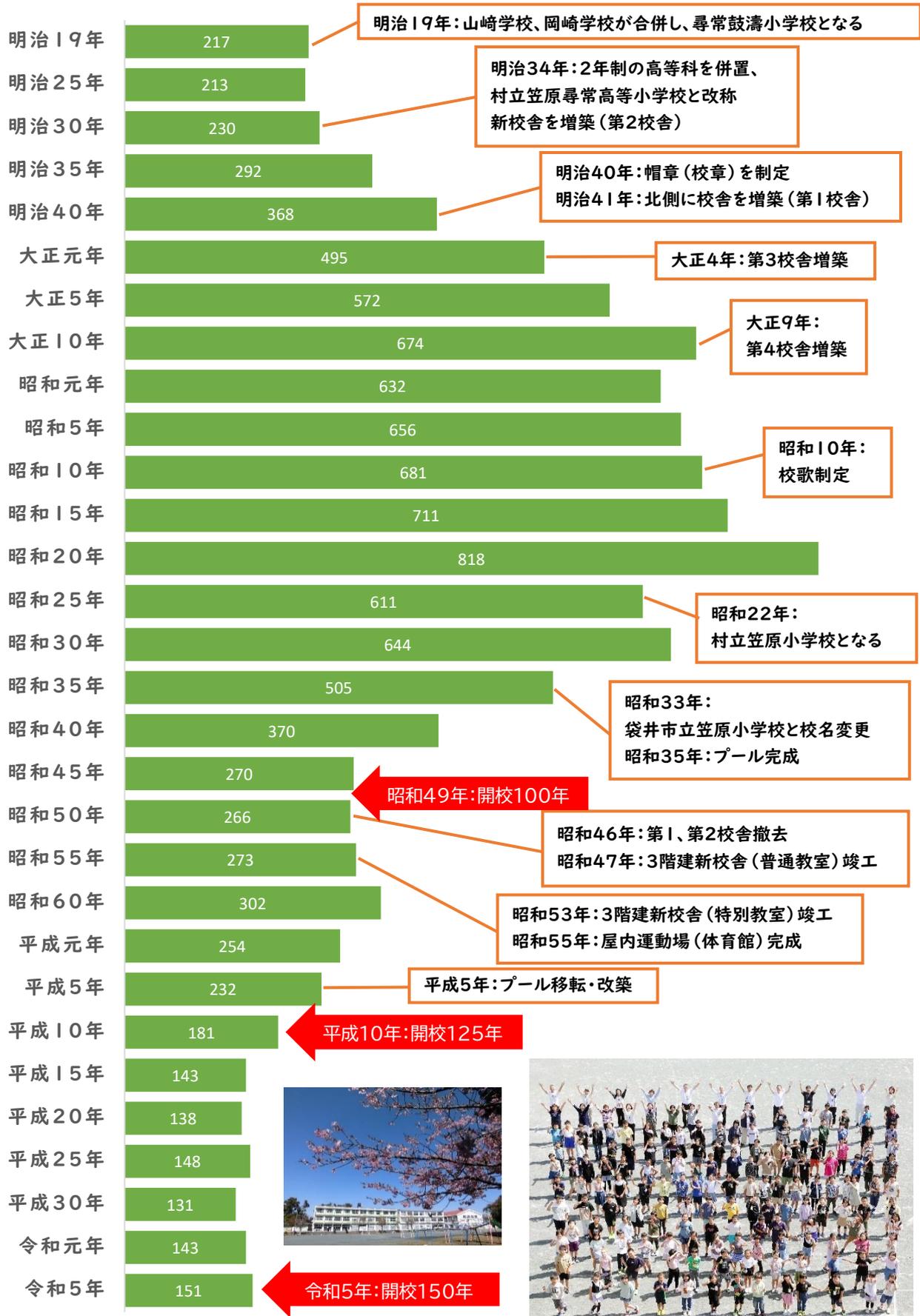


令和5年（開校150年）
卒業生の浦野さんが着ていたユニフォームとサイン



令和3年 全児童に配布された iPad と クロームブック

本校在籍人数の推移



笠原太鼓



○笠原太鼓の歴史

平成14年度4年生が、総合的な学習の時間に、学校に残されていた太鼓に興味を持ったことから学習が始まった。調べていく中で、この1台の太鼓は戦中、戦後に時を告げるために使われていたことが分かった。さらに、太鼓の種類や歴史、使い方などを調べ学習で学んでいく中で、太鼓の演奏へ興味が深まり、祖父母の時代の太鼓を復活させようと学習が広がっていった。こうして、「かかやけ！笠原和太鼓ストーリー」と名付けた学習が生まれた。



平成15年度の4年生も引き続き、総合的な学習の時間を中心に「和太鼓大好き！笠原和太鼓ストーリー」として和太鼓演奏に取り組むことになった。最初に5年生から和太鼓や演奏についてオリエンテーションを受け、『ぶちあわせ太鼓』に挑戦した。演奏を創り上げていく中で、意見を出し合い、みんなで協力していくことの大切さを体験を通じて学んだ。また、静岡県で開催されたわかふじ国体・ニューわかふじ大会のイベントに参加し、子どもたちの活動の場が広がった。

平成16年度は、総合的な学習「輪になろう！心にひびけ笠原和太鼓ストーリー」の目標の下、『黒潮太鼓』に挑戦した。

平成17年度は、『三宅太鼓』に挑戦した。ひたすら叩く曲と言われる『三宅太鼓』に取り組む中で、何度か壁にあたることがあった。そんな時にもっと満足いく演奏をしたいという思いが励まし合いを生んだ。そして、励まし合ってやり遂げることの喜びを体感することができた。

笠原小和太鼓は、伝統の活動になり、地域でも認められていたが、この年この成果が認められ、平成17年度袋井市地域文化活動奨励賞を受賞した。



平成18年度『こどもばやし』、平成19年度『ぶちあわせ太鼓』、平成20年度『彩彩』、平成21年度『清流登り打ち』、平成22年度『走楽・笠小ゆめ太鼓』、平成23年度『以心伝心・笠小ゆめ太鼓』、平成24年度『こどもばやし』、平成25年度『ぶちあわせ太鼓』、平成26年度『黒潮ばやし』、平成27年度『長良清流登り打ち』、平成28年度『走楽』、平成29年度『龍神太鼓』、平成30年度『三宅太鼓』、令和元年度『こどもばやし』に挑戦した。毎年、音楽発表会や各イベント等で披露を行った。4年担任や音楽主任、放課後の課外活動担当職員が指導を行った。



平成23年度 『以心伝心・笠小ゆめ太鼓』



平成25年度 『ぶちあわせ太鼓』



平成29年度 『龍神太鼓』



平成30年度 『三宅太鼓』

令和元年度までの18年間、自己有用感を高め、地域行事にも参加して活力を与えてきた「笠原太鼓」だが、令和2年度より学校の課外活動としてではなく、袋井市生涯学習課や笠原自治連合会、地域の皆様の協力を得て、活動の場を地域へと移行し、「放課後子ども教室」として活動するようになった。



150周年記念運動会にて披露



令和5年度

令和5年度 150周年記念事業

令和5年3月

スローガン

笠原小学校150周年をお祝いする言葉を全校児童から集め、令和4年度の6年生がスローガンを決定

かさほらしょうがっこう しょうねん いわ ことば
笠原小学校150周年をお祝いする言葉

ささ ねん みらい む ねん
支えてきた150年 未来へ向かって200年

ぜんこう かがん ことば ねんせい ぞうだん かがん
※全校のみんなが考えてくれた言葉をもとに、6年生が相談して考えてくれました。

みんなが150年間、支え続けてきた笠原小学校。

これからもずっとずっと続いていてほしい！！

という願いが込められています



令和5年5月25日(木)

記念コンサート

笠原小150周年を記念して、「東京アーティストツ合奏団」による演奏会が開かれた。様々な楽器から心地よい音楽が奏でられていき、子どもたちはあっという間に音楽の世界に引き込まれていった。

令和5年5月26日(金)

記念航空写真

笠原小150周年を記念して、航空写真を撮影。全校児童がグラウンドにて赤い画用紙を掲げ、「笠原小」の文字を作り、撮影した。ドローンによる数分間の撮影だった。





令和5年7月18日(火)

記念植樹

全校集会を行い、開校記念日(7月17日)をお祝した。記念植樹では、鼓濤園にオリーブを植えた。花言葉は『平和』笠原小がいつまでも続いていきますように…。

令和5年10月21日(土)

150周年記念運動会

開会式では、復活した応援歌をみんなで歌った。150周年記念種目では、地域の方々も一緒に大玉ころがしやダンスへ参加した。子どもたちもとても楽しい時間を過ごすことができた。



おめでとう！笠原小学校創立150周年



令和5年6月～12月

ビオトープ整備

平成13年に作られたビオトープを16年ぶりに整備することになった。
整備にあたっては、日本ビオトープ協会（静岡地区）、笠原地区企画委員会、笠原自治会
連合会の御協力をいただいた。



平成13年のビオトープ

整備前のビオトープ



親子奉仕作業

ビオトープ整備全体計画

- 6月 6日 日本ビオトープ協会静岡地区との打合せ
- 8月 8日 整備計画（案）完成
- 9月～ ビオトープ水抜き
- 9月23日 親子奉仕作業（除草・堆積土の除去）
- 11月11日 保護者ボランティアによる整備
（堆積土の除去・石組み・砂利敷）
- 11月15日 協会静岡地区（藤浪造園）仕上げ整備
- 12月 8日 150周年を祝う会（完成披露・メダカ放流）



保護者ボランティアによる整備



日本ビオトープ協会（藤浪造園・苔香園）による仕上げ整備

令和5年12月8日(金)

創立150周年を祝う会

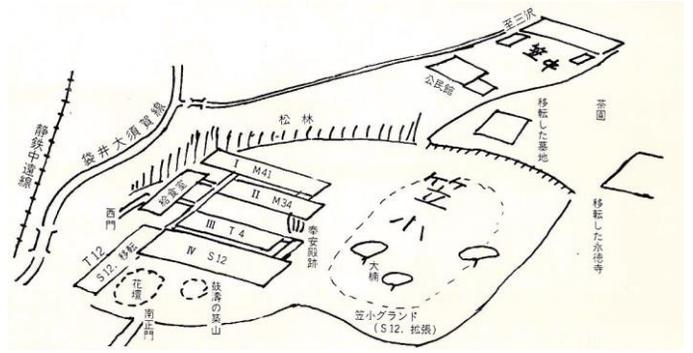
創立150周年を祝う会では、卒業生で元日本ハムファイターズ投手の浦野博司さんをお招きした。当日は、浦野さんによる講演会やボールの投げ方指導を行った。また、笠原太鼓の演奏や地域の皆様のおかげで整備されたビオトープにメダカの放流をした。保護者の方や地域の方、来賓の方など多くの方々にお越しいただいた。みんなで150周年を祝うことができた。



笠原小の昔と今



昭和30年頃



昭和49年



昭和59年



平成5年



平成15年



平成25年



令和5年

現在の笠原小学校 校舎



150周年記念事業実行委員会

実行委員

R4年度PTA役員
R4年度学校運営協議会員
R4年度学校職員
R5年度PTA役員
R5年度学校運営協議会員
R5年度学校職員

笠原小学校創立150周年記念誌

発行:令和6年3月31日
浅羽学園袋井市立笠原小学校
〒437-1311
静岡県袋井市立山崎4822番地
TEL 0538-23-4004
FAX 0538-23-4000
編集:150周年記念事業実行委員会
印刷:磐田周智地区学校生活協同組合

こころざしをもち、
共によりよく生き抜く たくましい子



学び合い 認め合い 挑戦する笠原っ子